



電気工事店 各位

中部電力パワーグリッド株式会社

高圧引込用開閉器の廃止に伴う運用変更に関する試行実施について（お知らせ）

平素は、弊社電気事業に関し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

弊社では 2024 年 10 月から高圧引込用開閉器の取付を原則廃止することとしており、廃止に伴う新設申込時の運用変更を予定しております。

今般、高圧引込用開閉器廃止の運用開始に先立ち、変更となる業務について、課題有無の確認を目的として、既に高圧引込用開閉器を取付不要としている「臨時高圧」申込を対象に試行を実施することとしましたので、下記のとおりのお扱いとさせていただきます。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 試行対象

社外公表にて高圧引込用開閉器廃止を 2024 年 10 月開始としていることから、お客さま影響が極力発生しないよう、既に高圧引込用開閉器を取付不要としている「臨時高圧」申込を試行対象といたします。（詳細は下表のとおり。）

申込内容	備考
臨時高圧 (2024. 1. 22 以降申込分)	・対象は架空引込線(架空ケーブル、地中引込は対象外) ・年間申込想定数は約 75 件/年

2 試行における新設申込時の主な見直し内容

高圧引込用開閉器の廃止により、高圧引込線の施設と同時にお客さま区分開閉器 1 次側が充電されることから、安全上の配慮により、下表のとおり運用変更させていただきます。

変更項目	変更点
高圧お客さましゅん工 検査の実施時期	高圧お客さま受電設備の工事・検査の完了後 ^{※1} に高圧引込線を取付とする。
お客さま構内第 1 柱の 装柱条件	高圧引込線支持腕金と VCT 腕金の離隔 1.5m 以上の確保を標準とする。（高圧受電設備規程に反映済）

※1 高圧お客さま受電設備の工事・検査の範囲は以下のとおりです。

- ・柱上機器（SOG 等のお客さま区分開閉器、高圧ケーブル、碍子等）の据付、接続等の施工確認、外観検査、銘板確認
- ・絶縁抵抗測定、接地抵抗測定、絶縁耐力試験

3 新設申込時の留意事項

(1) 新設申込における情報提供のお願い

前2項の運用変更を踏まえた弊社工事日の計画を行うために、下表の事項について、弊社から申込者さまへ聞き取り確認をさせていただきますので、情報提供のご協力をお願いいたします。

項目		説明
お客さま 構内 第1柱	装柱完成日	お客さま構内第1柱の装柱（区分開閉器、ケーブル、VCT腕金等）が完成し、VCTの設置が可能となる日。
	VCT 離隔距離	高圧引込線支持腕金（最下部）とVCT腕金の離隔距離1.5m以上の確保状況。
	作業環境	第1柱での作業における高所作業車の使用可否。
お客さま しゅん工検査完了日		電気主任技術者による高圧受電設備の工事完了後のしゅん工検査が完了する（予定）日。

(2) 申込帳票の追加

弊社工事日の最終確定のため、主任技術者さまと調整のうえお客さましゅん工検査完了日を反映した別紙「高圧引込線工事依頼書」のご提出のご協力をお願いいたします。

4 その他

高圧引込用開閉器廃止を前提としたお客さま構内第1柱の装柱例については、高圧受電設備規程（2023年11月13日付録改定）を参照ください。

詳細は、下記の日本電気協会のホームページを参照願います。

<https://store.denki.or.jp/products/detail/518>

以 上